



クルクルミラーサーカス

「さあさあお立ち会い！世にも珍しいクルクル鏡文字のスペクタクルショーの始まりだ！」

今夜も始まるクルクルサーカス団の鏡文字ショー！こんな文字見たことない！観客は大喜び！みんながよ〜く知ってる文字だけクルクル回せばあら不思議、立派なショーに早変わりだ！なんの文字かわかるかな〜？

プレイ人数 2-6人
プレイ時間 15-30分
対象年齢 7才以上

セット内容

- 遊び方説明書(日本語/英語/中国語)…各1部
- ホワイトボード…1枚
- ステージベース…1枚
- サークス小屋…1枚
- 出題ヒントボード…1枚
- オモテ
- クラ
- 歯車…1枚
- ペン…1本
- 得点ボード…1枚

ゲームの準備

- サークス小屋を組み立てます。
青い三角印を合わせます。
屋根部分を図のように折り曲げます。
鏡
サーカス小屋を横から見た図
- ステージを組み立てます。
2 ホワイトボードをはめる
1 歯車をはめる
ステージベースのイラストを目印にして歯車が噛み合うように注意してはめてください。
- 得点ボードの好きなキャラクターを選んで各プレイヤーの名前を書き、全員が見える位置に置いておきます。

どんなゲーム？

クルクル回る鏡文字が何の文字かを当てるゲームです。解答は1人1回です。他のプレイヤーより早く当てて高得点を目指しましょう！

ゲームの遊び方

一番最近「文字を書いた」プレイヤーが最初の出題者(サーカス団長)となりショーを行います。他のプレイヤーは解答者(観客)となります。

1 道具を受け取る

出題者は「サーカス小屋」と「ステージ」と「ペン」を受け取ります。

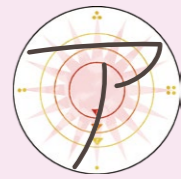


2 問題を作る

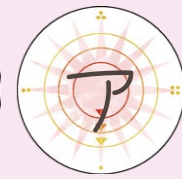
出題者は解答者に見えないように、ホワイトボードに大きく文字を書きます。
※文字は全員が知っている文字にしてください。

文字の大きさは、ホワイトボードのフチにかかるくらい大きく書いてください。

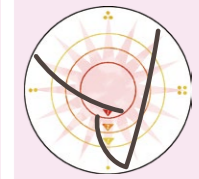
文字の向きは自由です。



OK

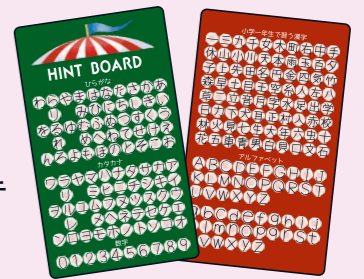


NG



OK

お題が思いつかないときは出題ヒントボードを参考にしましょう。



オモテ

クラ

出題ヒントボード

文字が書けたら、準備完了です。

3 ショーを始める

ショーの流れ



出題のしかた

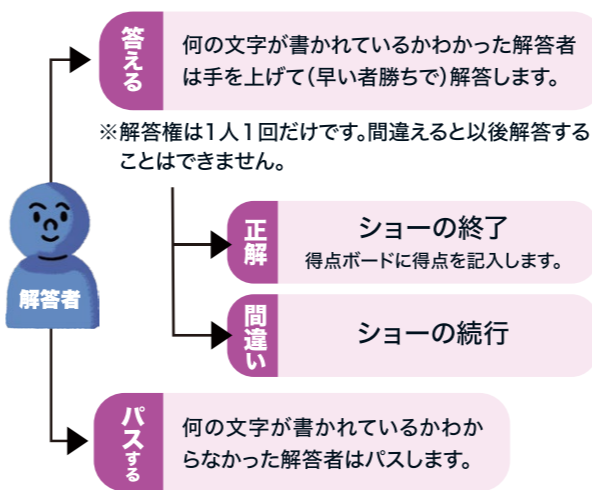
出題者はサーカス小屋の三角印とホワイトボードの三角印を合わせます。



出題者は「歯車」を回し、「ホワイトボード」をゆっくり3回転させます。



解答のしかた



解答者全員が「解答」か「パス」をしたら出題者はステージを前進させて次の問題を出します。



出題者はこれを繰り返し、正解が出るまで3点問題→2点問題→1点問題と出題します。

最後まで正解が出なかったときは答えを発表し出題者はマイナス1点になります。

4 次のショーへ

出題者の左隣のプレイヤーが次の出題者(サーカス団長)となり、1~4を繰り返します。

ゲームの終わり

2~3人プレイ時
1人2回ずつ出題したらゲーム終了です。最も得点の高いプレイヤーの勝利です。

4~8人プレイ時
1人1回ずつ出題したらゲーム終了です。最も得点の高いプレイヤーの勝利です。

※最も得点の高いプレイヤーが複数いた場合は同点優勝となります。

こんなときどうするの? Q&A

Q. ステージが前進しているときや回転している最中に答えがわかりました、解答しても良いですか?

A. はい、解答してもかまいません。

Q. 解答しているあいだは回転を止めますか?

A. はい、解答中は回転を止めます。解答が間違っていたら、残り分回転させます。

Q. 得点ボードの得点がマイナス1ポイント以下になることはありますか?

A. はい、マイナス1ポイント以下になることがあります。

Q. カタカナの「ニ」を書いたのですが、漢字の「ニ」と解答されました。どうしたら良いですか?

A. 形が同じなら正解になります。出題するときに紛らわしい文字は書かないようにすると良いでしょう。

Q. クルクル回る文字を見ていると目が回ってしまいます。どうしたら良いですか?

A. そんなときはホワイトボードを回さずに遊んでみると良いでしょう。

Q. 図形やイラストで出題しても良いですか?

A. 基本ルールは文字での出題ですが、みんなで相談してそのように遊んでも良いでしょう。

こだまじゅんじろう
X アカウント: @wakasagigame
北海道札幌市出身。ファミコン世代で1児の父。人生のキーワードは「クリエイティブ」と「観光」。フランスの街『カルカソンヌ』でボードゲーム『カルカソンヌ』を遊ぶツアーをいつか主催したいと思っている。
ゲームデザイン: こだまじゅんじろう
ディレクション/アートワーク: daipo
SPECIAL THANKS: Naotaka Shimamoto (itten)
発売元: 株式会社 ClaGla
〒005-0040
札幌市南区藻岩下3丁目1-17 藻岩下BRICK
ウェブサイト: ClaGla.jp
内容物に不備があった場合はウェブサイトの「不用品対応申し込みフォーム」よりご連絡ください。
©2024 Junjiro KODAMA/ClaGla

